

1. 産学交流会

大分市で産学交流会が大分大学 産学交流振興会（会長 福島 知克 氏（大分瓦斯株式会社 代表取締役社長））との共催で以下のとおり行われた。

詳細は以下のとおりである。

大分市産学交流会

令和元年6月17日（月）に全労済ソレイユにて、大分大学の支援団体である大分大学産学交流振興会（会長 福島 知克 氏）の総会を開催した。

本総会は大分地区の産学交流会を兼ねており、44名の会員・大学関係者が参加。

福島 知克 産学交流振興会長並びに大分大学 小田産学官連携推進副機構長の挨拶の後、振興会の平成30年度事業報告及び令和元年度の事業計画について説明がなされ、それぞれ本総会にて承認された。

なお、令和元年度の活動として、前年度に引き続き産学交流会の開催、技術交流会の開催、研究コーディネート活動の支援を行うことが提案され了承された。

総会議事後、（株）オーイーシー 野崎浩司 執行役員 ITイノベーションセンター長並びに、後藤正和 AI・IoT研究開発部長 から「包括共同研究提携からの医療データ処理専用AIの開発」と題した講演と大分大学 産学官連携推進機構 西脇 毅 講師からは、「大分大学プロセスと林業・宇宙のつながり」と題した講演が行われ、講演会終了後には情報交換会が開催された。



（挨拶を行う小田副機構長）



（総会の様子）



（講演を行う（株）オーイーシー様）



（講演を行う西脇講師）